

まいにち奇跡。



2021年10月8日  
株式会社海遊館 広報チーム  
〒552-0022 大阪市港区海岸通1  
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551  
<https://www.kaiyukan.com/>  
(担当：萱島、新谷、松村、山田、柿本)

## 7/30 誕生の海鳥“エトピリカ”の幼鳥が巣立ちました 愛称「ちりっぷ」に決定しました！

大阪市港区の海遊館では、2021年7月30日に誕生した「エトピリカ」の幼鳥（2021年8月11日報道発表済み）が、館内「アリュेशन列島」水槽内の巣穴から巣立ちを迎え、愛称が「ちりっぷ」に決定しましたのでお知らせします。



エトピリカの幼鳥（2021年9月26日撮影）



エトピリカの雛（2021年8月5日撮影）

今回、2021年9月26日（誕生後58日目）に水槽内の巣穴から出ている幼鳥の姿が確認され、これまで見ることができなかった幼鳥の姿を観覧通路からも確認できるようになっています。

また、幼鳥の愛称が「ちりっぷ」に決定しました。海遊館のエトピリカの愛称は、日本のエトピリカ生息地である北海道・道東の地名に由来しています。

今後も、エトピリカをはじめとする多様な生き物たちや自然環境の保全に貢献するとともに、エトピリカの生態や魅力を発信していきたいと考えています。

### 【担当飼育員コメント】

無事に巣立ってくれてひとまず安心しました。

そろそろ巣立ちが近いと予想した翌朝に泳いでいたのには驚きました。

成鳥たちとは違って幼鳥は嘴が細く、足の色もくすんだ黄色をしています。水面にいるときはかなり忙しく水を掻いているのが特徴です。

最近では上陸して係員の手から餌を食べるようになってきています。

### 【 エトピリカの幼鳥について 】

産卵日：2021年6月19日

孵化日：2021年7月30日

大きさ：体重 55.6g（孵化日）  
          体重 686g（9/25時点）

親鳥：父親 愛称「おこっぺ」  
      母親 愛称「ところ」  
      （2019年、2020年と同ペア）



エトピリカの雛（2021年8月5日撮影）

### 【 エトピリカについて 】

和名：エトピリカ

英名：Tufted puffin

学名：*Fratercula cirrhata*

チドリ目ウミスズメ科に分類される海鳥の一種で全長約40cmになる。

北太平洋の亜寒帯域に広く生息する海鳥で、現在、日本国内では北海道の一部地域でのみ繁殖が確認されているものの、その数は少なく、環境省レッドリストにて絶滅危惧IA類に分類されている。

島や海岸の崖上部の土中に巣穴を掘り、集団で営巣し、メスは1回の産卵で1個の卵を産む。海遊館では現在、今回誕生した雛を含む7羽を飼育展示している。



エトピリカ（成鳥）

#### ※レッドリスト絶滅危惧IA類

レッドリストは「日本に生息又は生育する野生生物について、専門家で構成される検討会が、生物学的観点から個々の種の絶滅の危険度を科学的・客観的に評価し、その結果をリストにまとめたもの」。

また、絶滅危惧IA類は「ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの」を指す。

（いずれも環境省HPを参照）

### 【 本件の広報お問い合わせ先 】

撮影・素材の提供を希望される場合は、事前に広報チームまでご連絡ください。

**海遊館 広報チーム（06-6576-5529）**

※生き物の状態によっては撮影依頼をお受けできない場合があります。